

さくらねこ無料不妊手術事業（行政枠）

無料不妊手術チケットの利用について

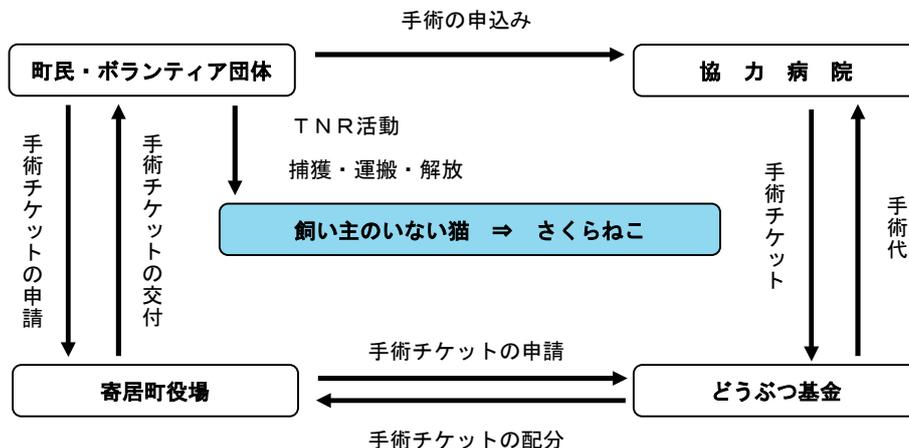
町では、公益財団法人どうぶつ基金の「さくらねこ無料不妊手術事業（行政枠）」に参加し、基金から受け取った無料不妊手術チケットを町民及びボランティア団体の皆さまに交付し、利用していただく事業を行っています。

この事業は、町民（個人・ボランティア団体など）・行政・どうぶつ基金の協働により、「飼い主のいない猫」の繁殖を抑制し、殺処分となってしまう命を減らすとともに、増えすぎてしまった猫による被害の発生を防ぎ、快適な生活環境の促進を図ることを趣旨としています。

無責任に「飼い主のいない猫」に餌を与え、近隣に迷惑をかけてしまっている給餌者からの「野良猫に餌をあげていたら、増えてしまったので対応してもらいたい。」という要望に応えるためのものではありません。

趣旨をよくご理解いただき、手術チケット利用者が近隣住民に十分配慮した責任ある地域猫活動（時間を決めた給餌や排泄物の処理、トイレの設置・管理など）をすることを前提として、町民と行政とどうぶつ基金が協働するものです。

※事業の流れ



※申請の手順

1. さくら猫無料不妊手術チケットの交付申請 町民⇒町
さくら猫無料不妊手術チケット申請書（様式第1号）を提出

2. チケットの交付決定 町⇒町民

さくら猫無料不妊手術チケット交付決定通知書（様式第2号）

3. 事業（TNR）を実施する

どうぶつ基金の協力病院で手術を実施

協力病院

○犬の産科クリニック（深谷市東方1-5-3, TEL070-4349-1122）

※不妊手術費は無料ですが、持続性抗生剤注射等の諸費用が発生する場合があります。協力病院へ事前にご確認ください。

4. 報告書の提出 町民⇒町

さくら猫無料不妊手術チケット利用報告書（様式第4号）を提出

※地域猫活動（TNR）とは



©公益財団法人どうぶつ基金

Trap（トラップ）： 捕獲する

- ・猫がけがをしないように気を付ける。
- ・猫が捕獲器に入ると速やかに布で捕獲器全体を包み込んで猫を安心させる。

Neuter（ニューター）： 不妊手術

- ・不妊手術済のしるしとして、猫の耳先をV字にカットする。
- ・全身麻酔がかけられているので、猫は痛くありません。

Return（リターン）： 猫を元の場所に戻す

- ・術後の経過観察をする。
- ・置き餌はせず、猫が食べ終わるのを待ち、後片付けと掃除をする。

寄居町役場 生活環境エコタウン課 生活衛生班

寄居町大字寄居1180-1

電話：048-581-7719

FAX：048-581-7531